



文科省が竹富町教委に干渉

沖縄の竹富町の社会科教科書について文科省が干渉している。

地区協議会では

竹富町を含む地区協議会が採用したとして、いるのは育鵬社の教科書。しかし、地区協議会の決定は二転三転し、県教委も再度会議で決めよと云っている。竹富町は独自に東京書籍の教科書を採用。文科省は竹富町に育鵬社教科書を採用せよと干渉している。

二つの教科書の違い

東京書籍は太平洋戦争の終結について沖縄戦に触れているのに、育鵬社が触れたのは天皇の英断。広島原爆について育鵬社は小さな写真だけ。東京書籍は見開きで広島市街の焼け野原を掲載。育鵬

社が沖縄の基地問題に触れていないことを竹富町は問題にした。

教科書選定の歴史

戦前は政府の政策が色濃く教科書に反映された国定教科書。少年を軍国主義に駆り立てた。これに対する反省から戦後は学校毎に選定。一九六三年、教科書無償配布を期に複数の市町村毎に選定。国定教科書に近くなっている。憲法九条を勝手に解釈しようとする安倍内閣のもと、危険な動きでは？

皆さんはどう思われますか？

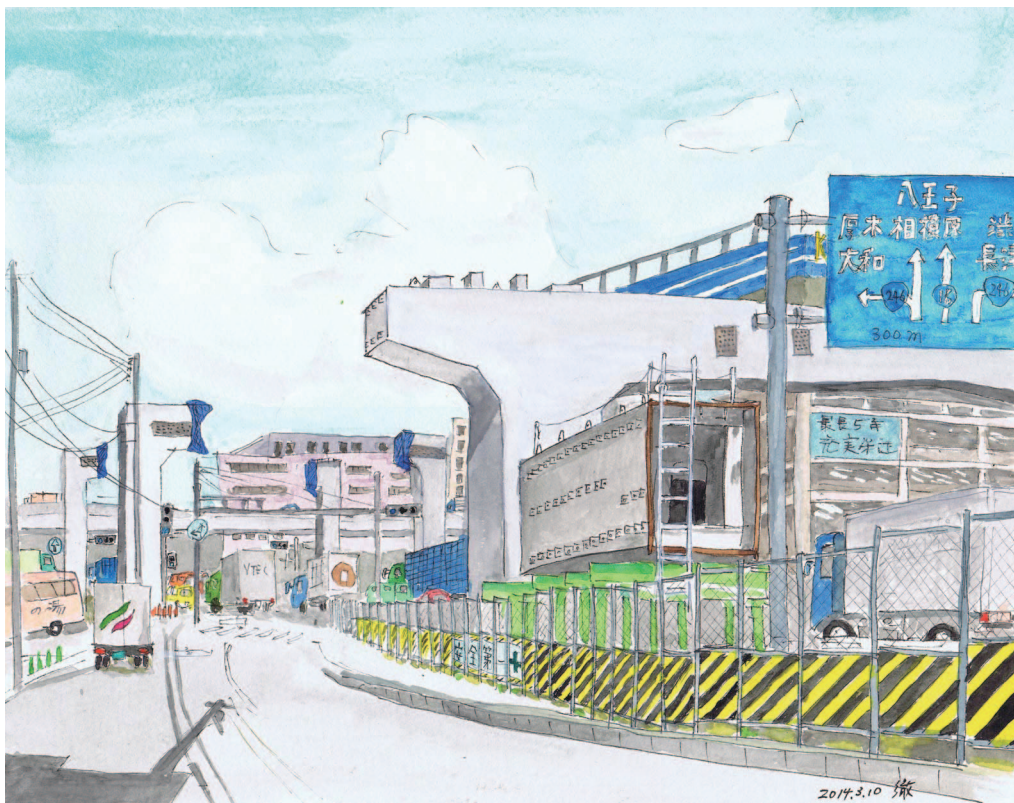
アンデパンダン展

日曜ジジ通信の原画と新かながわに連載の「かながわ点描」の原画を出品します。
会期 3月19～31日
但し25日は休館
場所 新国立美術館
観覧希望の方はご連絡を。
無料招待券が30あります。

町田立体交差工事

十六号と二四六号の交差点

二〇一四年三月



横浜から相模原に向けて十六号を走り、東名横浜入口を過ぎると二四六号との交差点。この辺りは常時大渋滞。絵の前方にあるように二四六には十六号を跨ぐ高架橋がある。この高架橋をも跨ぐ高架橋の工事が進んでいる。門型の橋脚の前方には両側の柱だけが建つ。手前に置かれている箱形の構造物は、その柱を結ぶ梁の一部。この大きさが陸送の限界なので、この場所で幾つかをつなぎ合わせて梁とする。一・八キロの高架橋になるそうだ。早く完成して渋滞が解消されないかと思うが、完成すると、先の相模原で渋滞するので・・・と心配になる。数十年後、人口の減少社会となった時、この巨大な構造物のメンテナンスはどうなるのだろうか？